

東筑摩塩尻教育会 発達障がい支援教育研究会

発達障がい支援教育研究会事務局

塩尻西小学校 古旗雅子

発表の内容

1. 発達障がい支援教育研究会について

2. 活動の様子

○講演会① 算数障がいについて

○講演会② 特性に応じた支援について

○研修① コグトレについて

3. 来年度へ向けて

1.発達障がい研究会について

(1) 目的

「通常の学級で発達障がいのある、または特別に支援が必要と思われる児童生徒の支援方法について研修を深める」という趣旨に基づいて活動

(2) 今年度は、会員37名で活動をしています

2. 活動の様子

講演会①



『算数に困難さがある児童への通常学級における
支援について』

講師 松本大学教育学部教育学科専任講師

山本 ゆう 先生

講演の内容



1. 算数障害とは

2. 通常学級での支援および個に応じた指導
～加減算～ 事例報告①

3. 通常学級での支援および個に応じた指導
～乗除算～
演習（グループワーク） 事例報告②

算数障がいの支援

一般的な子どもたちと同じ学習過程の中のどの部分までできていて、どこにつまずいているのかを評価する。



個々の認知の特性（得意な力と苦手な力）に応じた指導を行う。

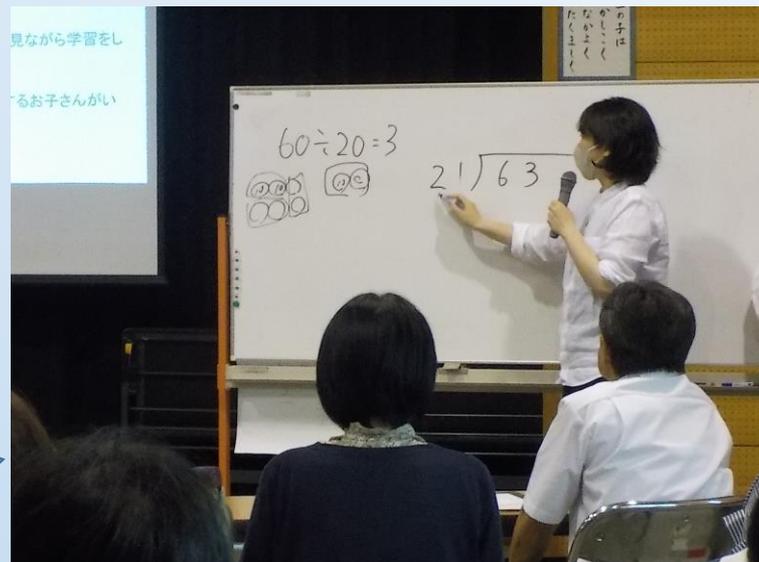
長所活用型指導

会員の先生方からの感想

数処理を養う学習が大切だ
と思いました。「?ボックス」
やってみたいと思います。

「5じゃん、10じゃん」など
さっそく試してみたいと思い
ました。

アセスメントから分析して、得意なことを生かしな
がら指導法を考えるとよいことを学びました



九九表

<継次処理が得意な児童>

★ 九九 << >>  ★

 真ん中で ぜんぶ 書いたら ○をつけよう。 ほんのいから ぜんぶ 書いたら ○をつけよう。 ばらばらに 書かれた もんがいに ぜんぶ 書えたららら 花丸をつけよう。

2のたん	3のたん	4のたん	5のたん	6のたん	7のたん	8のたん	9のたん
$2 \times 1 = 2$	$3 \times 1 = 3$	$4 \times 1 = 4$	$5 \times 1 = 5$	$6 \times 1 = 6$	$7 \times 1 = 7$	$8 \times 1 = 8$	$9 \times 1 = 9$
$2 \times 2 = 4$	$3 \times 2 = 6$	$4 \times 2 = 8$	$5 \times 2 = 10$	$6 \times 2 = 12$	$7 \times 2 = 14$	$8 \times 2 = 16$	$9 \times 2 = 18$
$2 \times 3 = 6$	$3 \times 3 = 9$	$4 \times 3 = 12$	$5 \times 3 = 15$	$6 \times 3 = 18$	$7 \times 3 = 21$	$8 \times 3 = 24$	$9 \times 3 = 27$
$2 \times 4 = 8$	$3 \times 4 = 12$	$4 \times 4 = 16$	$5 \times 4 = 20$	$6 \times 4 = 24$	$7 \times 4 = 28$	$8 \times 4 = 32$	$9 \times 4 = 36$
$2 \times 5 = 10$	$3 \times 5 = 15$	$4 \times 5 = 20$	$5 \times 5 = 25$	$6 \times 5 = 30$	$7 \times 5 = 35$	$8 \times 5 = 40$	$9 \times 5 = 45$
$2 \times 6 = 12$	$3 \times 6 = 18$	$4 \times 6 = 24$	$5 \times 6 = 30$	$6 \times 6 = 36$	$7 \times 6 = 42$	$8 \times 6 = 48$	$9 \times 6 = 54$
$2 \times 7 = 14$	$3 \times 7 = 21$	$4 \times 7 = 28$	$5 \times 7 = 35$	$6 \times 7 = 42$	$7 \times 7 = 49$	$8 \times 7 = 56$	$9 \times 7 = 63$
$2 \times 8 = 16$	$3 \times 8 = 24$	$4 \times 8 = 32$	$5 \times 8 = 40$	$6 \times 8 = 48$	$7 \times 8 = 56$	$8 \times 8 = 64$	$9 \times 8 = 72$
$2 \times 9 = 18$	$3 \times 9 = 27$	$4 \times 9 = 36$	$5 \times 9 = 45$	$6 \times 9 = 54$	$7 \times 9 = 63$	$8 \times 9 = 72$	$9 \times 9 = 81$

©2015 株式会社エデュコム。この九九表は、エデュコムが著作権を保有する教材の一部です。無断で複製、転載、配布を禁じます。お問い合わせ先：エデュコム 総務部 教材課 03-5561-1111

山本先生の書籍を会員に配布



講演会②

『発達特性のある児童への 通常学級における支援について』

講師

信州大学医学部子どもの
こころの発達医学教室

特任助教

新美 妙美 先生



自閉スペクトラム

幼児期・学童期の支援のポイント

①安心・安全を感じられる環境づくり

視覚支援（カレンダー・スケジュールの提示）

②本人の行動は、本人に選ばせる。

拒否できることも大事な意思表示

③特性に応じた自己選択ができるような練習をする

④他者にヘルプを出す、相談する練習をする

⑤苦手なことを「普通」まで上げることにとらわれず、
強みを生かし、好きなことを見つけることも大事

ADHDの学童期の支援

- ・学校の集団生活・一斉授業は向いていない。
- ・忘れ物・なくしものは多い。
- ・姿勢・手遊び・落ち着きのなさ程度は、許容
- ・叱責は効果がないことを、関わる大人が理解
- ・薬物療法も躊躇せず

薬物療法＋心理社会的教育

セットになって意味を持つ

- ・自信を失わせないことが大事

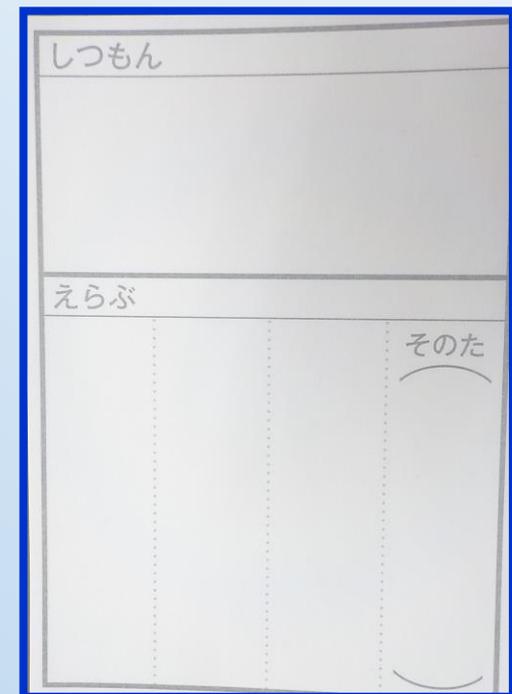
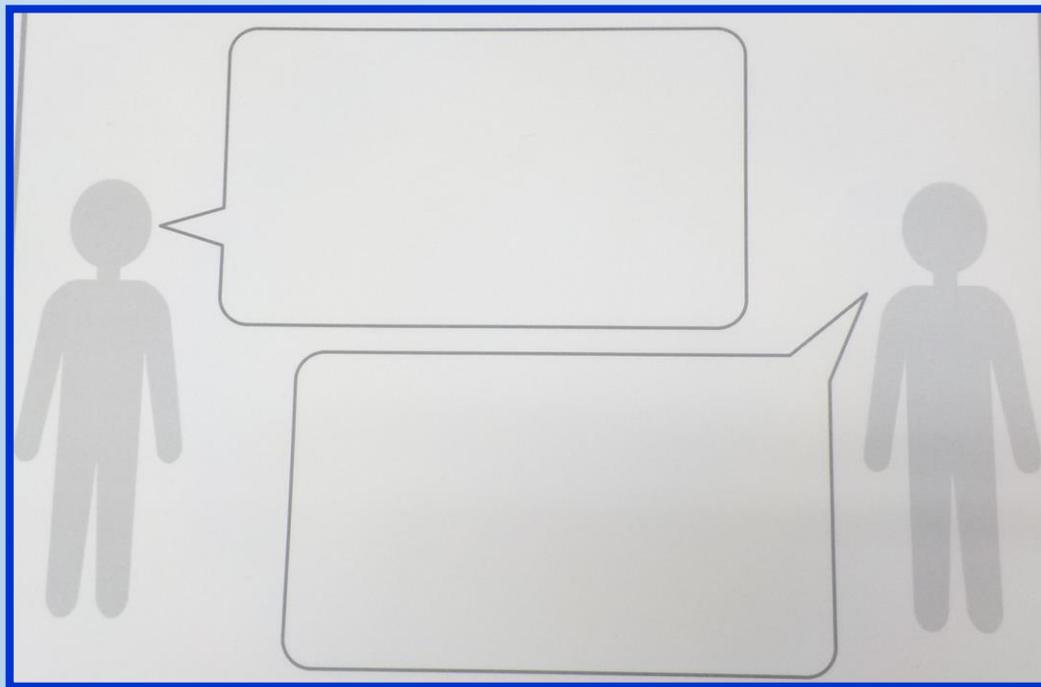
会員の先生方の感想

見通しの持たせ方、選択のさせ方などを教えていただき、ありがたかった。

子どもの言葉を受けとめることの大切さを実感しました。

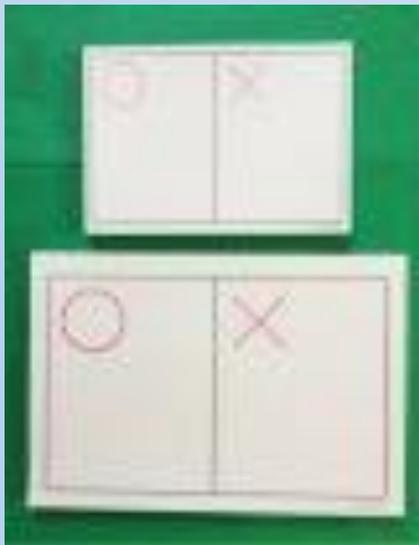
うまくいかない時の対応方法を具体的に教えていただき、すぐに実践に生かせると思いました。

「おめめどう」の 視覚支援グッズを会員に配布



*おめめどうは、ハルヤンネが、自閉症支援のために立ち上げた会社です。書籍やグッズの販売や、様々な形の支援相談、講演活動などを行っています。

正しい行動を
視覚支援で伝える



見通しを持たせる
ための視覚支援

理由を説明する
ための視覚支援



新美Dr.紹介 TOIROのアプリ



研修会①

『学ぼうやってみよう支援に役立つコグトレ』

講師 浦野 典子先生

(長野コグトレ研究会代表・CUREGARDEN結家)

草野 純子先生

(CUREGARDEN結家 児童相談員・臨床美術士)



「コグトレ」って何？

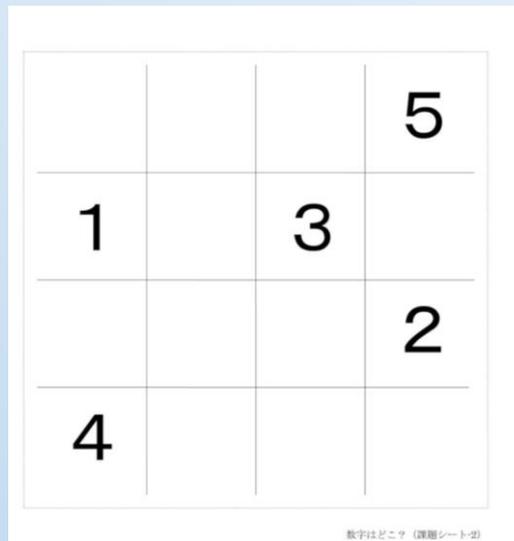
コグトレとは、認知機能の強化を目的とした
トレーニングです。



認知機能とは、「記憶」
「言語理解」
「注意」
「知覚」
「推論・判断」

のようないくつかの要素が含まれた知的機能を指します。

①記憶



10秒で覚えます

②知覚

点つなぎ ① -15 年 月 日

上の絵と同じように点をつないで下に写しましょう。

Neuro-Cognitive Enhancement Training C&E ET

回転パズル ② -1 年 月 日

☆の図と同じ形になるように左右の図を線で結びましょう。

① ●

② ●

③ ●

④ ●

⑤ ●

●A ●

●B ●

●C ●

●D ●

●E ●

●F ●

Neuro-Cognitive Enhancement Training C&E ET

視野が狭くなるゴーグルを着用して風船バレーを体験



会員の先生方からの感想

- ・配慮や支援の必要な子たちが、どんな世界にいるのか、イメージできた。
- ・これまでもコグトレに取り組んできたが、どうやったらよいか分からなかった部分がちょうど体験できたので、よかった。
- ・認知機能を高めるトレーニングが発達障害の子ども達に大変必要であることが理解できた。

3. 来年度に向けて

- ・会員の先生方が学びたいと思うような研修や講演会を企画していきたい

今のこんな内容を考えています…

- ・長野県特別支援教育ICT・ATリソースセンター
（松本ろう学校内） の研修・見学
- ・長野県発達障がい者支援センター講師による講演会

最後に……

子どもたちの特性や障がいは一人一人違います。

一人ひとりに適切な支援が届くように、これからも

研修を通して教師の専門性を高めていきたいと思えます。



ご清聴ありがとうございました